
第4報 平成23年3月25日

東北関東大震災 災害復旧資材供給情報

財団法人 経済調査会

【東北6県のセメント供給、生コン・砕石プラント稼働状況】

東北地区で流通するセメントメーカー6社の被害状況、供給体制等の確認結果のほか、生コンクリート製造工場の被害状況等について、情報を更新しました。

セメントは、震災の被害により操業を停止している太平洋セメント大船渡工場をはじめ、太平洋沿岸部の各社のSSの多くが出荷停止となるなど、一時的に流通状況は悪化したものの、現在は他地域からの供給ルートも確保されつつあり、供給不足の懸念は払拭されつつある。

【石油製品】

震災の影響により操業を停止していたJX日鉱日石エネルギー根岸製油所が、21日から生産を再開。コスモ石油千葉製油所も一部油種で在庫分の陸上出荷を再開している。

元売り各社では、被災地への出荷を最優先しているが、販売店等への物流ルートが回復途上であり、東北地区では逼迫状況の緩和には時間を要するものとみられる。

【合板】

輸入品は、太平洋岸の港での荷卸しが困難になったため、被災地での供給が滞っている。また、国産品も、三陸地区に集中する国内主力工場が今回の震災で大きな被害を受けており、現状では各工場とも再開の見込みが立っていない。

【問い合わせ先】

財団法人 経済調査会

第一調査部

TEL 03-3543-1471

【東北6県のセメント供給・プラント稼働状況】**<概況>**

東北自動車道は一般車両の通行が可能となり、鉄道も一部区間で運行が再開されるなどインフラ面の復旧は着実に進められて来ている。

一方、物流の回復において懸念材料となっている輸送用燃料の不足については、地震後休止していた製油所や油槽所の稼働再開などにより改善される方向にあるが、現在のところ東北地区においては十分とは言えず、ガソリンに関しては依然給油所に一般車両の長蛇の列が出来るなど、逼迫状況の緩和には未だ時間を要するものと見られる。

セメントは、地震直後において、太平洋セメント大船渡工場の震災被害による操業停止のほか、停電や電力不足で青森県と岩手県に所在する他社の工場も操業を停止する動きが続き、加えて、青森県、宮城県、福島県の沿岸部に所在する各社の SS の多くが津波被害で出荷停止となった影響もあり、従来ルートでの供給が断たれて一時的に流通状況が悪化する事態が見られた。

現在は、宇部三菱セメントの青森工場が操業を再開し、他社も含め他地域の生産拠点からの供給ルートへ変更する対応も進み、供給不足の懸念は払拭されつつある。

但し、津波被害を被った SS は未だ復旧の見通しが不透明で、その周辺地域への供給には課題を残すものと見られる。

砕石は、岩手県、宮城県、福島県の太平洋沿岸部では、津波被害や福島第一原発の事態もあり、プラント停止や休止、あるいは避難などで連絡の取れない事業所が多く、被害状況の確認が困難となっている。

一方、青森県と、上記の各県内陸部から日本海側にかけての地域では、今のところプラント設備に震災の直接的な被害を被ったケースは確認されておらず、採取地の強固な岩盤上にプラントが存在する業態が背景にあるものと見られる。

各地域の詳細は、下記および別表を参照されたい。

「セメント」

- ・東北地区で流通するメーカー各社へ聞取り： 別表参照。

「生コンクリート」※ 第2報での確認状況を更新

- ・青森県： 八戸地区生コンクリート協同組合（事務局：八戸市）加盟で津波被害のあった2工場は、1工場が復旧。1工場は未だ停止中。他、部品交換の1工場は復旧。
- ・岩手県： 岩手県南生コン業協同組合（事務局：奥州市）加盟で、地震で軽微なプラント設備の破損があった2工場は、復旧。

岩手沿岸生コンクリート協同組合（事務局：釜石市）、岩手県気仙生コンクリート協同組合（事務局：大船渡市）は、沿岸部を営業エリアとしており、今回の確認日においても組合事務局と連絡が取れず。

- ・宮城県： 仙台地区生コンクリート協同組合（事務局：仙台市）加盟工場の被害については、津波による水没など各工場の被害の詳細は未だ確認中。

宮城県南生コンクリート協同組合（事務局：大河原町）加盟で、セメントサイロが倒れた1工場は停止中。他に、計量器の落下で1工場の停止が判明。

大崎生コンクリート協同組合（事務局：大崎市）加盟工場では、電気・水道が復旧し点検を継続中。大きな損傷は無いが細部点検等で3月中の再開は困難な見通し。

宮城県北生コン協同組合（事務局：登米市）加盟工場では、電気・水道が復旧し点検の結果、1工場がベルトコンベア破損などにより停止中。

気仙沼地区生コンクリート協同組合（事務局：気仙沼市）は、沿岸部を営業エリアとしており、今回も確認日においては組合事務局と連絡が取れず。

- ・福島県： 福島県北生コンクリート協同組合（事務局：福島市）加盟でプラント設備に被害のあった2工場は、ほぼ復旧し出荷可能。

相双生コンクリート協同組合（事務局：双葉町）、いわき地区生コンクリート協同組合（事務局：いわき市）は、沿岸部を営業エリアとしており、今回も確認日においては組合事務局と連絡が取れず（福島第一原発の事態に伴う避難および屋内退避の要因が大きいものと思われる）。

福島県中央生コンクリート協同組合（事務局：郡山市）加盟工場では、地震後一部にプラント設備の損傷があったが、現在は復旧。

会津地区生コン協同組合（事務局：会津若松市）加盟工場では、地震後一部にプラント設備の損傷があったが、現在は復旧。

「碎石」

- ・東北各県の碎石事業者団体へ聞取り： 別表参照。

品名	関連団体・メーカー	地域	地区名	確認日 他	被害状況	供給体制	備考
セメント	太平洋セメント(株)東北支店	東北	県内	2011/3/22	大船渡工場は、設備の損傷で操業停止中。 SSは、八戸東, 八戸西, 塩釜東, 塩釜西, 仙台, 相馬, 小名浜北, 小名浜南で設備損傷。	大船渡工場の被害は大きく、復旧まではかなりの時間を要する見込み。 SSは、左記8箇所は出荷不能。他は平常稼働。	
				支店			
"	宇部三菱セメント(株)東北支店	"	"	2011/3/22	青森工場は、一時停電で操業停止するも再開。岩手工場は、停電のため操業停止中。 SSは八戸東, 八戸西, 仙台, 相馬, 小名浜で津波被害。	SSは、左記4箇所は被害大きく出荷不能。復旧見通しも不明。他は平常稼働。	
				支店			
"	住友大阪セメント(株)東北支店	"	"	2011/3/23	八戸セメントは、停電復旧するも電力不足で休止中。栃木工場は、操業再開している。 SSは、仙台港, 小名浜で津波被害。	SSは、左記2箇所は被害大きく出荷不能。他は平常稼働。	
				支店			
"	日鐵セメント(株)北海道支店	"	"	2011/3/23	室蘭工場は、被害なし。 SSは、塩釜で被害。野辺地は停電復旧により出荷可能。	塩釜SSは、出荷不能で被害状況確認中。	
				支店			
"	電気化学工業(株)	"	"	2011/3/22	青海工場は被害なし。 SSは、東北地区内での被害なし。		
				IR・広報課			
"	日立セメント(株)	"	"	2011/3/22	日立工場は、停電が復旧したが設備点検のため操業停止中。 SSは、日立港で設備不具合が発生。	日立港SSは、現在出荷不能。荒川沖SSは、出荷可能だが輸送車の燃料不足で出荷制限あり。	
				輸送課			
生コンクリート	青森生コンクリート協同組合	青森県	青森	2011/3/22	なし(加盟4工場)	セメントと輸送用燃料(軽油)の調達難で出荷を停止している状況は変わらず。セメントの入荷は未定となっている。	セメントと軽油の調達に問題が無くなれば、平常の出荷対応は可能。
				組合事務局			
"	下北地区生コンクリート協同組合	"	むつ	2011/3/24	なし(加盟4工場)	3/22より生コンの出荷を再開しており、平常通りの対応が可能。セメントと骨材の調達が可能となり、輸送用燃料(軽油)の不足も改善に向かっている。	
				組合事務局			
"	野辺地地区生コンクリート協同組合	"	野辺地	2011/3/23	なし(加盟2工場)	平常の出荷対応が可能。	
				組合事務局			
"	十和田地区生コンクリート協同組合	"	十和田	2011/3/23	なし(加盟8工場)	セメント、輸送用燃料(軽油)が不足している状況は変わらず。規模を縮小して出荷対応している。	
				組合事務局			

品名	関連団体・メーカー	地域	地区名	確認日 他	被害状況	供給体制	備考
生コンクリート	八戸地区生コンクリート協同組合	青森県	八戸	2011/3/23	加盟8工場中、津波被害のあった2工場のうち1工場と、部品交換の1工場は復旧。残る1工場は復旧中。7工場が稼働中。	セメントの入荷が未定の状態で、7工場は在庫分により規模を縮小して出荷対応している。	
				組合事務局			
"	西北五生コンクリート協同組合	"	五所川原	2011/3/24	なし（加盟4工場）	3/23より輸送用燃料（軽油）の流通状況が良くなり、入手難は解消している。セメント・骨材も調達難は無く、平常出荷対応が可能となった。	
				組合事務局			
"	弘前地区生コンクリート協同組合	"	弘前	2011/3/23	なし（加盟5工場）	継続工事物件が止まっておりに動きが少ないことはあるが、セメントや骨材の原材料および輸送用燃料（軽油）の調達難は、地震直後に比べ緩和されてきたようだ。	
				組合事務局			
"	岩手県生コンクリート協同組合	岩手県	盛岡	2011/3/23	なし（加盟10工場）	セメントは、3/25より制限付ではあるが入荷の見通しが出来た。輸送用燃料（軽油）は入手難が若干緩和しつつある。3/28より一部出荷制限付で生コンが供給可能となる見通し。	
				組合事務局			
"	岩手県北生コンクリート協同組合	"	二戸	2011/3/23	なし（加盟4工場）	セメントと輸送用燃料（軽油）の調達が困難な状況は変わっていない。一部の工場では、小口出荷を再開した。	
				組合事務局			
"	岩手県久慈地区生コンクリート協同組合	"	久慈	2011/3/23	なし（加盟4工場）	セメントと輸送用燃料（軽油）の調達が困難な状況は変わっていない。小口出荷のみ、在庫する原材料での対応を再開した。	
				組合事務局			
"	岩手沿岸生コンクリート協同組合	"	釜石・宮古・岩泉	2011/3/24			確認日において連絡取れず詳細不明。
				組合事務局			
"	岩手県南生コン業協同組合	"	花巻・北上・奥州・一関	2011/3/24	加盟15工場中、プラントに軽微な破損のあった2工場は修復済み。	セメントと輸送用燃料（軽油）の在庫分で出荷制限により供給対応中。セメントは入荷の見通しが立ち、軽油の調達難緩和と併せ、来週から平常に近い出荷が可能となる見込み。	
				組合事務局			
"	岩手県気仙生コンクリート協同組合	"	大船渡	2011/3/24			確認日において連絡取れず詳細不明。
				組合事務局			
"	仙台地区生コンクリート協同組合	宮城県	仙台	2011/3/23	水没等の被害があるが、加盟16工場の被害状況は確認を継続中で、次回の理事会でその詳細を確認する。	協組として出荷は全て不可の扱いは変わらず。各工場の被害状況確認を踏まえ、今後の出荷方針を検討する。	
				組合事務局			

品名	関連団体・メーカー	地域	地区名	確認日 他	被害状況	供給体制	備考
生コンクリート	宮城県南生コンクリート協同組合	宮城県	白石・大河原	2011/3/23	加盟5工場中、1工場が計量器の落下により停止中で、他の1工場はセメントサイロが倒れ停止中。3工場は被害無し。	セメントと輸送用燃料（軽油）が調達難となっている状況は変わらず。	
				組合事務局			
"	石巻地区生コンクリート協同組合	"	石巻	2011/3/24			確認日において連絡取れず詳細不明。
				組合事務局			
"	大崎生コンクリート協同組合	"	大崎	2011/3/23	加盟5工場の電気・水道は復旧しており、現在は各工場の被害状況の確認を継続中。工場の稼働は停止している。	各工場のプラント設備に大きな損傷は無い模様だが、固化したセメントのはつりや細部の点検を要し、3月中の再開は困難な見通し。	
				組合事務局			
"	宮城県北生コン協同組合	"	登米・栗原	2011/3/23	加盟9工場の電気と水道が復旧。1工場がベルトコンベア破損等プラント設備に被害があり、復旧は未定。他の8工場は出荷可能な状況。	現在、災害復旧の関連工事に出荷中だが、輸送用燃料（軽油）が不足しており、これが解消するまでは本格的な再開が出来ない。	
				組合事務局			
"	気仙沼地区生コンクリート協同組合	"	気仙沼	2011/3/24			確認日において連絡取れず詳細不明。
				組合事務局			
"	秋田県生コンクリート協同組合	秋田県	秋田	2011/3/23	なし（加盟7工場）	セメントについては、時期の詳細は未定だが近く手当て出来る可能性が出てきた。輸送用燃料（軽油）の調達難は変わらず、現在は在庫分で現場持込対応をしている。	
				組合事務局			
"	男鹿南秋生コンクリート協同組合	"	男鹿	2011/3/23	なし（加盟1工場）	継続工事物件が止まっており、出荷はごくわずか。セメントは在庫が確保され、輸送用燃料（軽油）の不足も解消。平常の出荷が可能となっている。	
				組合事務局			
"	能代山本生コンクリート協同組合	"	能代	2011/3/23	なし（加盟3工場）	セメントの入荷が止まっており、在庫で対応している状況。一方、輸送用燃料（軽油）の調達難は解消しつつある。継続工事物件が止まっているため、逼迫はしていない。	
				組合事務局			
"	秋田県南地区生コンクリート協同組合	"	横手	2011/3/23	なし（加盟12工場）	セメントと輸送用燃料（軽油）の調達が難しい状況は変わらず。依然、大量の出荷対応は不可。	
				組合事務局			
"	本荘由利地区生コンクリート協同組合	"	由利本荘	2011/3/23	なし（加盟4工場）	セメントと骨材は、問題の無い範囲で入荷している。輸送用燃料（軽油）のみ不足しており確保が課題。依然、引き合いが少ないので、工程等への影響は出ていない。	
				組合事務局			

品名	関連団体・メーカー	地域	地区名	確認日 他	被害状況	供給体制	備考
生コンクリート	山形中央生コンクリート協同組合	山形県	山形	2011/3/23	なし（加盟13工場）		継続中の工事物件が止まっており、荷動きは未だ少ない。
				組合事務局			
"	北村山生コンクリート協同組合	"	村山	2011/3/23	なし（加盟4工場）		セメントは地震直後に比べ入荷が良くなりつつあり、輸送用燃料（軽油）は販売店から近々入荷予定の案内があるなど、原材料と燃料の調達状況には改善の見通しが出てきた。
				組合事務局			
"	最上地区生コンクリート協同組合	"	新庄	2011/3/23	なし（加盟5工場）		5工場中1工場は、輸送用燃料（軽油）の調達難で3/15より休業（現場対応で3/23～3/25のみ稼働）。
				組合事務局			
"	庄内生コンクリート協同組合	"	鶴岡・酒田	2011/3/23	なし（加盟12工場）		セメントと輸送用燃料（軽油）の調達については改善しつつある。現在動いている工事は少ないが、今後需要が立ち上がっても対応可能な見通しは出来てきた。
				組合事務局			
"	山形県南生コンクリート協同組合	"	長井・米沢	2011/3/23	なし（加盟10工場）		セメントの入荷ルートが変わり入りずらくなっている。現在は混和剤とも在庫分に対応している。継続工事物件が止まっているため、逼迫はしていない。
				組合事務局			
"	福島県北生コンクリート協同組合	福島県	福島	2011/3/24	加盟10工場中、プラント設備に被害のあった2工場はほぼ復旧し、全工場が出荷可能となっている。		セメントと輸送用燃料（軽油）の調達難から、現状は在庫分の範囲で対応可能。平常の出荷体制に戻れるかは、これらの入荷次第。他、混和剤の入荷が見えなくなっている。
				組合事務局			
"	相双生コンクリート協同組合	"	南相馬	2011/3/24			確認日において連絡取れず不明。
				組合事務局			
"	いわき地区生コンクリート協同組合	"	いわき	2011/3/24			確認日において連絡取れず不明。
				組合事務局			
"	福島県中央生コンクリート協同組合	"	郡山	2011/3/23	加盟5工場のうち一部の工場では地震によるプラント設備の損傷があったが、現在は復旧している。		セメント、骨材、輸送用燃料（軽油）の調達が難しくなっており、今後の出荷に影響が出る可能性がある。
				組合事務局			
"	会津地区生コン協同組合	"	会津若松	2011/3/23	加盟6工場のうち一部の工場では地震によるプラント設備の損傷があったが、現在は復旧している。		セメント、骨材、輸送用燃料（軽油）の調達が難しくなっており、今後の出荷に影響が出る可能性がある。
				組合事務局			

品名	関連団体・メーカー	地域	地区名	確認日 他	被害状況	供給体制	備考
生コンクリート	白河地区生コンクリート協同組合	福島県	白河	2011/3/24	なし（加盟4工場）		
				組合事務局			
砕石	日本砕石協会青森県支部	青森県	県内	2011/3/23	被害状況を確認中だが、地震による工場設備への被害は今のところ確認されていない。	燃料油（軽油）の不足で重機を動かせず、残っている軽油を輸送に回して、製品出荷は在庫対応しているケースが生じている。	
				事務局			
"	岩手県採石工業組合	岩手県	"	2011/3/23	沿岸部の1工場が津波被害で甚大な被害があった模様。他の事業所については確認中だが今のところ被害は確認されていない。	軽油・ガソリンの品薄で、重機と輸送車両を動かせず、従業員の通勤にも支障が出てプラントを休止しているケースが生じている。	
				事務局			
"	日本砕石協会宮城県支部	宮城県	"	2011/3/23	被害状況を確認中だが、各工場と連絡が取れず、燃料不足で直接の確認も困難のため、詳細の判明はこれから。	県内の状況確認を継続している。	
				事務局			
"	秋田県採石業協会	秋田県	"	2011/3/23	被害状況を確認中だが、地震による工場設備への被害は今のところ確認されていない。破砕中に停止したため修理を要するケースはあった。	軽油不足の問題があったが、徐々に出回り始めたという話が出ている。	
				事務局			
"	山形県骨材工業組合	山形県	"	2011/3/23	被害状況を確認中だが、地震による工場設備への被害は今のところ確認されていない。	軽油は依然品薄で入ってこないが、継続工事物件も止まっており、現状は工場の在庫対応でカバー出来ているのではないかと。	
				事務局			
"	福島県採石業協会	福島県	"	2011/3/23	被害状況を確認中だが、沿岸部の多くの工場と連絡が取れない。中通りと会津では、地震による被害は今のところ確認されていない。	県内の状況確認を継続している。	
				事務局			

京浜地区 石油製品製油所 出荷状況について

2011/3/25現在

財団法人 経済調査会

製油所/会社名	所在地	製品出荷状況		工場の損傷の有無	備 考	
		海上出荷	陸上出荷			
JX日鉱日石エネルギー	根岸	×	○	特に無し	3/21から稼働再開(海上出荷は可能だが陸上出荷を優先)	
	鹿島	×	○	有(海上出荷設備の損傷)	再開日 未定(海上出荷の予定は未定)	
コスモ石油	千葉	×	○	有(隣接するLPGタンクの損傷)	再開日 未定(海上出荷は準備中、3/23陸上出荷を一部再開)	
東燃ゼネラル	エクソンモービル	川崎	○	○	特に無し	被災地への出荷を優先
極東石油		千葉	○	○	特に無し	被災地への出荷を優先
東亜石油	昭和シェル	川崎	○	○	特に無し	被災地への出荷を優先
出光興産	千葉	○	○	特に無し	被災地への出荷を優先	
富士石油	袖ヶ浦	○	○	特に無し		

【製油所全体の概況】

被災により停止している一部の製油所以外は、順次、精製装置の稼働を再開し、関東地区への出荷量は増加している。しかし、各元売は、依頼に応じて被災地への出荷を優先しているため、関東地区への供給量は通常より少ない状況が続いている。

【関東地区のガソリンスタンドの状況】

製油所からの出荷は、回復しつつあるものの、各元売は、被災地への出荷を優先しているため、スタンドへの供給量は少ない。このため、在庫不足により閉店するスタンドが目立つ。

【当会の市場価格調査の結果】

最新の価格情報(3月22日発刊予定 デジタル物価版石油製品編3月下旬号)では、上記により、東北地区(6県)、関東地区(1都6県)の市場価格の掲載はしてありません。

平成 23 年 3 月 24 日

【合板】

合板については、輸入品(コンクリート型枠用合板、普通合板<ラワン>)と国産品(構造用針葉樹合板)に大別される。震災後、輸入品は、太平洋側(青森・岩手・宮城・福島・茨城)の港での荷降しが困難となり、被災地における供給面での支障が表面化している。現状では、復旧向けとして、流通側で全国の国内在庫をかき集めているのと同時に、物流体制の見直しを図っている。一方、国産品は、国内主力工場が三陸地区(岩手・宮城)に集中しており、今回の震災で大きな被害を受けた。現状では各工場共再開の見込みがたっていない状況である。

コンクリート型枠用合板は、産地側で合板向けの原木が不足しているため、日本向けの割り当てが抑えられ、入荷量は減少している。この影響から、国内在庫は少なく、仮需や前倒し発注の動きが活発となっているなか、供給面では震災復旧向けが最優先となっているため、全国的に一般物件では成約できる案件が少ない様子である。また、マレーシアの大手シッパーで日本向け出荷を優先させる動きも見られている。

普通合板<ラワン>も同様に、もともと在庫が薄かったため、震災復旧向けの手当てが中心となっている現状では、全国的に早い段階で欠品になる可能性が高まっている。このため、代替材としてユーカリ合板やポプラ合板の需要増の声が聞かれている。

構造用針葉樹合板は、日本合板工業組合連合会において、電力燃料や原木調達の面で懸念材料はあるものの、被災を受けていない国内の各工場で協力して増産体制を整え、先行き、緊急復興需要にも、安定供給に努めていくこととしている。しかし、現状では、全国的に供給を不安視する需要家の注文が殺到し、多くの販売店では、工場からの入荷見込みが立たず、注文を受けることが出来ない状況となっている。また、代替材として、OSB やパーティクルボードの需要が高まっている。